【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第４区分
【発行日】平成17年4月14日(2005.4.14)

【公開番号】特開2001-38990(P2001-38990A)
【公開日】平成13年2月13日(2001.2.13)
【出願番号】特願平11-216287
【国際特許分類第７版】
　Ｂ４１Ｊ　29/38
　Ｂ４１Ｊ　13/00
　Ｂ６５Ｈ　85/00
　Ｇ０６Ｆ　 3/12
【ＦＩ】
　Ｂ４１Ｊ　29/38　　Ｚ
　Ｂ４１Ｊ　13/00
　Ｂ６５Ｈ　85/00
　Ｇ０６Ｆ　 3/12　　Ｐ
　Ｇ０６Ｆ　 3/12　　Ｍ

【手続補正書】
【提出日】平成16年6月9日(2004.6.9)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
　画像出力制御手段からの指示に応じて画像記録を行なう画像形成装置において、
　所定の画像記録方式により記録媒体に対して画像記録を行なう記録手段と、
　前記記録手段により所定面に記録を受けた記録媒体を反転させて前記記録手段に供給する再給紙手段と、
　前記再給紙手段の記録媒体搬送性能に関する情報、または記録媒体搬送状態に関する情報を前記画像出力制御手段に報知する手段を有することを特徴とする画像形成装置。
【請求項２】
　前記再給紙手段の記録媒体搬送性能に関する情報とは、前記再給紙手段に搬入可能な最大の記録媒体枚数に関する情報であることを特徴とする請求項１に記載の画像形成装置。
【請求項３】
　前記再給紙手段の記録媒体搬送性能に関する情報とは、現在の前記再給紙手段に搬入されている記録媒体枚数に関する情報であることを特徴とする請求項１に記載の画像形成装置。
【請求項４】
　前記再給紙手段の記録媒体搬送性能に関する情報とは、現在の前記再給紙手段に搬入可能な記録媒体枚数に関する情報であることを特徴とする請求項１に記載の画像形成装置。
【請求項５】
　前記再給紙手段の記録媒体搬送性能に関する情報とは、現在、前記再給紙手段に記録媒体を搬入可能か否かの情報であることを特徴とする請求項１に記載の画像形成装置。
【請求項６】
　前記再給紙手段の記録媒体搬送状態に関する情報を、前記画像出力制御手段から記録媒体の所定面への記録指示を受けたタイミングにおいて生成することを特徴とする請求項１

に記載の画像形成装置。
【請求項７】
前記再給紙手段の記録媒体搬送状態に関する情報を、所定面への記録のために記録媒体の搬送を開始したタイミングにおいて生成することを特徴とする請求項１に記載の画像形成装置。
【請求項８】
前記再給紙手段の記録媒体搬送状態に関する情報を、所定面への画像記録を開始したタイミングにおいて生成することを特徴とする請求項１に記載の画像形成装置。
【請求項９】
所定の画像記録方式により記録媒体に対して画像記録を行なう記録手段と、前記記録手段により所定面に記録を受けた記録媒体を反転させて前記記録手段に供給する再給紙手段とを有し、画像出力制御手段からの指示に応じて画像記録を行なう画像形成装置の制御方法において、
前記再給紙手段の記録媒体搬送性能に関する情報、または記録媒体搬送状態に関する情報を前記画像出力制御手段に報知する工程を有することを特徴とする画像形成装置の制御方法。
【請求項１０】
前記再給紙手段の記録媒体搬送性能に関する情報とは、前記再給紙手段に搬入可能な最大の記録媒体枚数に関する情報であることを特徴とする請求項９に記載の画像形成装置の制御方法。
【請求項１１】
前記再給紙手段の記録媒体搬送性能に関する情報とは、現在の前記再給紙手段に搬入されている記録媒体枚数に関する情報であることを特徴とする請求項９に記載の画像形成装置の制御方法。
【請求項１２】
前記再給紙手段の記録媒体搬送性能に関する情報とは、現在の前記再給紙手段に搬入可能な記録媒体枚数に関する情報であることを特徴とする請求項９に記載の画像形成装置の制御方法。
【請求項１３】
前記再給紙手段の記録媒体搬送性能に関する情報とは、現在、前記再給紙手段に記録媒体を搬入可能か否かの情報であることを特徴とする請求項９に記載の画像形成装置の制御方法。
【請求項１４】
前記再給紙手段の記録媒体搬送状態に関する情報を、前記画像出力制御手段から記録媒体の所定面への記録指示を受けたタイミングにおいて生成することを特徴とする請求項９に記載の画像形成装置の制御方法。
【請求項１５】
前記再給紙手段の記録媒体搬送状態に関する情報を、所定面への記録のために記録媒体の搬送を開始したタイミングにおいて生成することを特徴とする請求項９に記載の画像形成装置の制御方法。
【請求項１６】
前記再給紙手段の記録媒体搬送状態に関する情報を、所定面への画像記録を開始したタイミングにおいて生成することを特徴とする請求項９に記載の画像形成装置の制御方法。
【請求項１７】
所定の画像記録方式により記録媒体に対して画像記録を行なう記録手段と、前記記録手段により所定面に記録を受けた記録媒体を反転させて前記記録手段に供給する再給紙手段とを有し、画像出力制御手段からの指示に応じて画像記録を行なう画像形成装置の制御プログラムを格納したコンピュータ読取可能な記憶媒体において、
前記再給紙手段の記録媒体搬送性能に関する情報、または記録媒体搬送状態に関する情報を前記画像出力制御手段に報知する工程を格納したことを特徴とする画像形成装置の制

御プログラムを格納したコンピュータ読取可能な記憶媒体。
【請求項１８】
前記再給紙手段の記録媒体搬送性能に関する情報とは、前記再給紙手段に搬入可能な最大の記録媒体枚数に関する情報であることを特徴とする請求項１７に記載の画像形成装置の制御プログラムを格納したコンピュータ読取可能な記憶媒体。
【請求項１９】
前記再給紙手段の記録媒体搬送性能に関する情報とは、現在の前記再給紙手段に搬入されている記録媒体枚数に関する情報であることを特徴とする請求項１７に記載の画像形成装置の制御プログラムを格納したコンピュータ読取可能な記憶媒体。
【請求項２０】
前記再給紙手段の記録媒体搬送性能に関する情報とは、現在の前記再給紙手段に搬入可能な記録媒体枚数に関する情報であることを特徴とする請求項１７に記載の画像形成装置の制御プログラムを格納したコンピュータ読取可能な記憶媒体。
【請求項２１】
前記再給紙手段の記録媒体搬送性能に関する情報とは、現在、前記再給紙手段に記録媒体を搬入可能か否かの情報であることを特徴とする請求項１７に記載の画像形成装置の制御プログラムを格納したコンピュータ読取可能な記憶媒体。
【請求項２２】
前記再給紙手段の記録媒体搬送状態に関する情報を、前記画像出力制御手段から記録媒体の所定面への記録指示を受けたタイミングにおいて生成するための制御手順を格納したことを特徴とする請求項１７に記載の画像形成装置の制御プログラムを格納したコンピュータ読取可能な記憶媒体。
【請求項２３】
前記再給紙手段の記録媒体搬送状態に関する情報を、所定面への記録のために記録媒体の搬送を開始したタイミングにおいて生成するための制御手順を格納したことを特徴とする請求項１７に記載の画像形成装置の制御プログラムを格納したコンピュータ読取可能な記憶媒体。
【請求項２４】
前記再給紙手段の記録媒体搬送状態に関する情報を、所定面への画像記録を開始したタイミングにおいて生成するための制御手順を格納したことを特徴とする請求項１７に記載の画像形成装置の制御プログラムを格納したコンピュータ読取可能な記憶媒体。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１６】
【課題を解決するための手段】
上記課題を解決するために、本発明においては、所定面に記録を受けた記録媒体を反転させて記録手段に供給する再給紙手段を有し、画像出力制御手段からの指示に応じて画像記録を行なう画像形成装置、その制御方法、およびその制御プログラムを格納したコンピュータ読取可能な記憶媒体において、前記再給紙手段の記録媒体搬送性能に関する情報、または記録媒体搬送状態に関する情報を前記画像出力制御手段に報知する構成を採用した。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１７
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１７】

あるいはさらに、前記再給紙手段の記録媒体搬送性能に関する情報が、前記再給紙手段に搬入可能な最大の記録媒体枚数に関する情報である構成を採用した。
【手続補正４】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１８
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１８】
あるいはさらに、前記再給紙手段の記録媒体搬送性能に関する情報が、現在の前記再給紙手段に搬入されている記録媒体枚数に関する情報である構成を採用した。
【手続補正５】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１９
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１９】
あるいはさらに、前記再給紙手段の記録媒体搬送性能に関する情報が、現在の前記再給紙手段に搬入可能な記録媒体枚数に関する情報である構成を採用した。
【手続補正６】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００２０
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００２０】
あるいはさらに、前記再給紙手段の記録媒体搬送性能に関する情報が、現在、前記再給紙手段に記録媒体を搬入可能か否かの情報である構成を採用した。
【手続補正７】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０１１９
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０１１９】
【発明の効果】
以上説明したように、再給紙手段の記録媒体搬送性能に関する情報、または記録媒体搬送状態に関する情報を画像出力制御手段に報知する構成によれば、画像出力制御手段は再給紙手段の記録媒体搬送性能、記録媒体搬送状態などの情報を必要なタイミングで確認することができるようになり、正確かつ確実な画像記録制御を行なえ、また、さまざまな構成のプリンタに対応した汎用性のある画像出力制御手段の開発を容易にでき、さらに、画像出力制御手段は再給紙手段へ送り込んでいる記録媒体の枚数の管理や、記録媒体の記録面の順序の制御に誤りが無いかを容易に確認することができるので、画像出力制御手段の開発・デバッグを効率よく行なうことができるようになる、などの優れた効果がある。